

## 志賀原子力発電所

### 固体廃棄物貯蔵庫におけるドラム缶からの析出物<sup>せきしゅつぶつ</sup>確認について

志賀原子力発電所は、固体廃棄物貯蔵庫に保管している低レベル放射性廃棄物を収納したドラム缶について、新潟県中越沖地震を踏まえた安定性向上対策の実施に合わせて外観点検を行っていたところ、10月30日及び11月1日に、各々ドラム缶1本の底面及び当該ドラム缶の下部にドラム缶から漏れいしたと思われる析出物<sup>せきしゅつぶつ</sup>\*1があることを確認しました。

当該析出物及び析出物が確認されたドラム缶周辺の床面からは、放射能は検出されませんでした。

当該ドラム缶を廃棄物処理建屋へ移送し調査を行った結果、原因は当該ドラム缶に収納していた化学廃液を蒸発乾固させたものが、ドラム缶内の水分を吸収して当該ドラム缶を内面から腐食させ、外面に析出したものと推定しました。

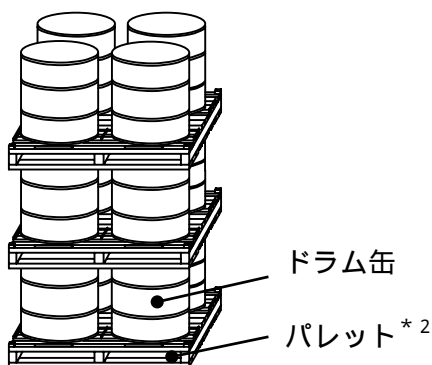
今後、残るドラム缶の外観点検を行うとともに、当該ドラム缶については収納物を新品のドラム缶に詰め替えます。また、同様の原因により析出物が発生する可能性があるドラム缶について、順次内部点検を実施していきます。

外部への放射能による影響はありません。

\* 1 析出物<sup>せきしゅつぶつ</sup>：溶液が結晶化したもの

#### ドラム缶析出物の確認状況

析出物確認日	ドラム缶本数	析出物の寸法・形状
平成 19 年 10 月 30 日	1 本	直径 10cm 程度の円形 及び 直径 4cm 程度の円形
平成 19 年 11 月 1 日	1 本	直径 2cm 程度の円形



ドラム缶の貯蔵状態



ドラム缶底面の析出物（10月30日確認分）

\* 2 パレット：ドラム缶の運搬・貯蔵に用いる金属製の台